

摂食障害研修会

拒食症や過食症の摂食障害患者は増加の一途をたどり、大きな社会問題となっています。発症は主として若い女性ですが、治療が難しく患者の高齢化も目立っています。摂食障害患者にはう蝕や歯周病が多く、専門的精神療法も受けずに病気を隠して歯科を受診し、歯の治療だけを受けているケースも多々見られることから、歯科医療関係者が摂食障害を学び、適切な対応をすることが求められます。そのために、一般社団法人日本摂食障害協会と埼玉県歯科医師会が本研修会を開催することといたしましたので、摂食障害に少しでも関心のある、多くの皆様のご来場お待ちしております。

日時：平成30年4月15日（日）13:30～16:00（13時00分開場）

会場：彩の国すこやかプラザ2階セミナーホール
（〒330-0075 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65）

対象：歯科医師、歯科衛生士、歯科医療機関勤務者、
摂食障害患者に関わる医療・福祉関係者、
当事者、ご家族、摂食障害を勉強したい方



内容：

演題1：身近に大勢いる拒食症・過食症という疾患（仮題）

講師：一般社団法人日本摂食障害協会副理事長 鈴木裕也氏

演題2：摂食障害患者に見られる歯科疾患とその特徴（仮題）

講師：日本歯科大学附属病院心療歯科診療センター准教授 大津光寛氏

定員：200名（定員に達し次第締め切り）

参加費：無料

開催団体：一般社団法人日本摂食障害協会
一般社団法人埼玉県歯科医師会

特別協力：日本財団

(申込先：FAX番号048-829-2376 4月10日必着)
埼玉県歯科医師会地域保健部担当

4/15（日） 歯科医療関係者対象摂食障害研修会申込書

施設名

氏名

職種

氏名

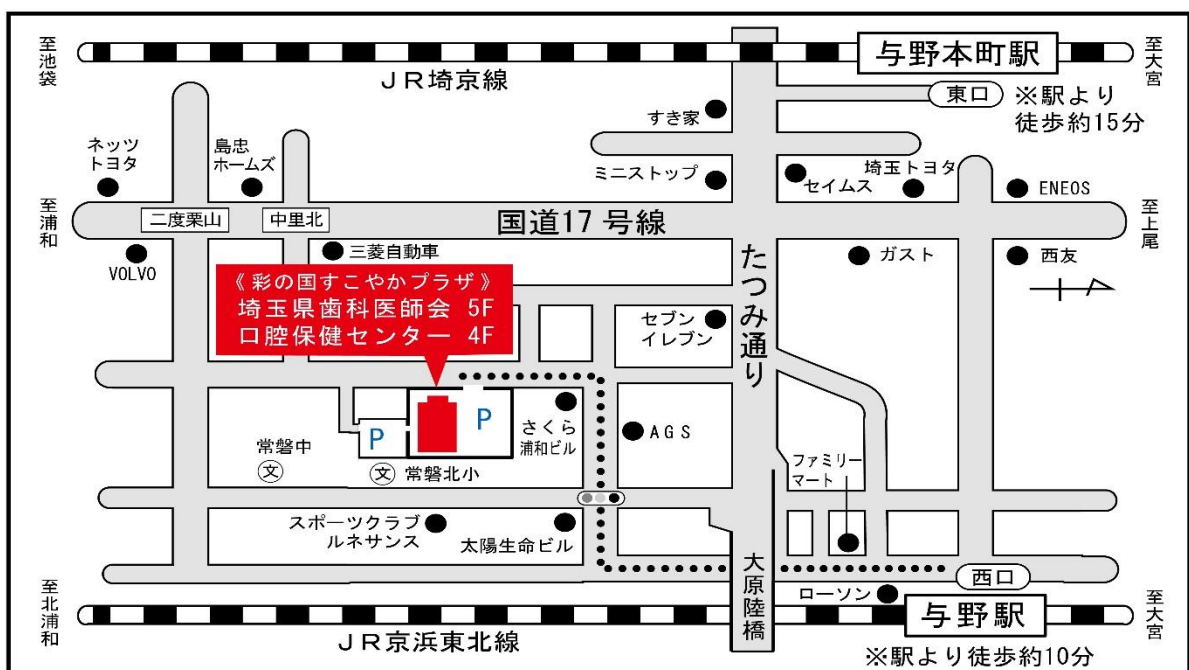
職種

電話 ()

FAX ()

【会場案内図】

彩の国すこやかプラザ 2階セミナーホール
さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65



専門家や当事者が分かりやすく解説します！

【マスメディア・エンタメ限定企画】 拒食症・過食症

日本では、1980年代から拒食症や過食症など摂食障害の患者さんが増えています。エリート女性、芸能やモデル業界、スポーツ選手に多く、社会問題となっています。適切な検査や治療を受けられないと命に関わる合併症を起こしたり、身長が伸びない、骨粗鬆症、歯の喪失などの後遺症も残ったりします。就学・就労、妊娠・出産に影響することもあります。

一般社会へ大きな影響力をお持ちのマスメディア・エンタメ業界の皆様へ、この疾患を深く理解していただく目的で、専門家や当事者がとことん質問に答える日本初の画期的な企画です。

この講演会に参加された会社や関係者様には、今後の取材に特別に協力させていただきます。

日時：2018年4月21日（土）14：00～17：00（13時30分開場）

会場：政策研究大学院大学 1階 会議室1A
〒106-8677 東京都港区六本木7-22-1

対象：摂食障害に関心があるマスメディア・エンタメ関係者の皆様

プログラム：

1) 一般社団法人日本摂食障害協会からのご挨拶

一般社団法人日本摂食障害協会理事 政策研究大学院大学 教授 鈴木 眞理

2) 治療者から一摂食障害の治療に携わって半世紀

一般社団法人日本摂食障害協会副理事長 元埼玉社会保険病院院長・名誉院長 鈴木 裕也

3) 当事者からのメッセージ

4) 質疑応答・総合討論

定員：100名 **参加費：**無料

主催：一般社団法人日本摂食障害協会

特別後援：日本財団（予定）

後援：一般社団法人日本社会精神医学会





お申込み方法：

①WEBでお申込み

一般社団法人日本摂食障害協会のホームページ <https://www.jafed.jp/free-seminar/>
又は右のQRコードよりアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申込みください。
参加証等はありませんが、返信のメールを印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付でご提示ください。**4月19日(木) 締切。**
定員に達した場合は申し込みを終了させていただきますので、予めご了承ください。

②FAXでお申込み

以下必要事項ご記入の上、03-5226-1089までお送りください。ご登録頂きましたメールアドレス宛に登録メールをお送りしますので、印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付でご提示ください。

会場のご案内：

- ・東京メトロ千代田線乃木坂駅
5出口 徒歩約6分
- ・都営地下鉄大江戸線六本木駅
7出口 徒歩約5分
- ・東京メトロ日比谷線六本木駅
4A出口 徒歩約10分

お問い合わせ先：

一般社団法人 日本摂食障害協会
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-33 2階
TEL：03-5226-1084 FAX：03-5226-1089
<http://www.jafed.jp/>



一般社団法人 日本摂食障害協会について

摂食障害の治療と予防の増進に寄与することを目的とし、摂食障害当事者及び患者ご家族の支援、摂食障害の啓発活動・予防活動、専門治療機関の創設支援、摂食障害に関する調査研究・発表などを中心に活動を行っている団体です。

FAXでお申し込みの方（FAX送信先：03-5226-1089）

所属（会社名）： _____ 部署： _____

フリガナ： _____

代表者氏名： _____（代表者含めて _____ 名）

緊急連絡方法：（電話番号） _____

メールアドレス： _____

※フリーアドレスやパソコン環境で受診できるアドレスを推奨します。
※携帯アドレスの場合はjafed.jpのドメインを解除してください。

4/21（東京）

一般社団法人日本摂食障害協会 × 福島お達者くらぶ設立25周年記念 講演会

神経性やせ症（いわゆる拒食症）や神経性大食症（いわゆる過食症）などの摂食障害に苦しむ人たちが増えています。この難しい病気については、どう捉えるかについての理解も、その医療体制の整備も進んでいません。医療面だけでなく社会的な面でも前進させるために、医師・心理士などの専門職を中心に、2016年に一般社団法人日本摂食障害協会が設立され、啓発活動に取り組むようになりました。

このたび、福島で講演会を開催いたします。なお、この講演会は、摂食障害に苦しむ人たちとその家族の会である「福島お達者くらぶ」の設立25周年記念を兼ねて行われます。この講演会が福島県での摂食障害への理解や取り組みを前進させることに役立つよう、皆様のご協力をお願いいたします。

日時：2018年6月9日（土）14:00～17:00（13時00分開場）

会場：福島県立医科大学8号館（看護学部棟）N301講義室
（〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地）

対象：当事者、ご家族、支援者など、関心のある方はどなたでもご参加いただけます。（参加無料）

*当日、開始10分前には、8号館(看護学部棟)3階にお越しください。

プログラム：

1) ご挨拶：日本摂食障害協会

2) 基調講演：「摂食障害治療の鳥瞰図と虫瞰図～回復の道筋を見つけよう～」

精神科医 日本摂食障害協会理事 白梅学園大学教授 西園マー八文先生

3) シンポジウム「いろいろな立場から見る摂食障害」

1. 香山雪彦先生（医師・福島お達者くらぶスタッフ）

「福島で摂食障害の医療とサポート活動にかかわってきて」

2. 母親Mさん

「家族のおもい～苦しみと喜び～」

3. 菅野恵子さん(摂食障害経験者)

「回復とは、愛されること愛すること」

4) フリーディスカッション

基調講演者、シンポジスト、会場の方たち

5) 閉会のご挨拶：日本摂食障害協会

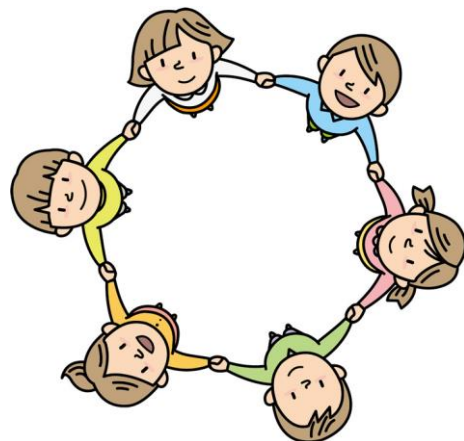
定員：180名

参加費：無料

※事前受付不要（当日、会場で記帳をお願いいたします。）

主催：一般社団法人日本摂食障害協会

後援：日本財団



Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

 JAED
一般社団法人日本摂食障害協会

福島お達者くらぶとは

1992年の創設以来、25年を経過し、地方都市では最も長く活動しているグループです。

- ・毎月1回だけのミーティングですが、25年間、一度も欠かさずに開催してきました。
- ・決まった日にその場所に行けば、必ず仲間やスタッフに会えるとの信頼を大切にしています。
- ・医師・看護師・心理士スタッフが対応しています。自助グループの雰囲気大切にしています。

ホームページ <http://www.geocities.jp/fotassya3/>

会場のご案内：

【JR福島駅から】

約10km 所要時間(車) / 約20分

■ タクシー

料金：3,400円程度
(時間帯・道路状況により異なります)

■ 福島交通バス

JR福島駅東口から路線バスが運行されています。

運賃：片道490円(小人250円)
※運行時間は「バイパス経由医大」の場合。コースにより若干変動あり。

【乗車】東口バス乗り場 5番または6番ポールより

5番ポール

「伏拝・医大・美郷団地経由松川」 /
「医大・立子山経由飯野町」 /
「医大経由二本松」 /
「南福島タウン・桜台経由医大」 /
「清水町経由医大」

6番ポール

「バイパス経由医大」

【下車】「医大病院」(約35分) ...
みらい棟前に停車
「医科大学前」(約36分) ...
5号館入口近く、市道沿い停留所停車

会場：学内キャンパス図

⑧8号館(看護学部棟)

医大の最も西(附属病院の反対側)の建物です。

*駐車場は十分あります。



お問い合わせ先：

一般社団法人 日本摂食障害協会
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-33 2階
TEL：03-5226-1084 FAX：03-5226-1089
<http://www.jafed.jp/>

【サポーター情報交換会】 摂食障害 みんなでいろいろ話そう

一般社団法人日本摂食障害協会にサポーター登録をいただいている皆様には、いつも私どもの活動を支援していただき、心より御礼申し上げます。ぜひ、一度、集まって、有意義な情報交換の場を持ちたいと思います。今回の会場は東京ですが、今後は地域を広げてまいります。ご参加をお待ちしております。

日時：2018年9月15日（土）14：00～17：00（13時30分開場）

会場：政策研究大学院大学 1階 会議室1A
〒106-8677 東京都港区六本木7-22-1

対象：サポーター登録者

※サポーターご登録をされていない方のご参加はご遠慮ください。
※同行される方はサポーターの方と一緒にご参加ください

プログラム：

- 1) 摂食障害-最新情報
一般社団法人日本摂食障害協会理事
政策研究大学院大学 教授 鈴木 眞理
- 2) 当事者の経験談
(1名10分 6名程度
お話して下さる方公募します)
- 3) 質疑応答や総合討論
摂食障害からの回復や共存の工夫
協会に期待すること これからの活動など



定員：100名 **参加費：**無料

主催：一般社団法人日本摂食障害協会



WEBでの
お申込みは
こちらから



お申込み方法：

①WEBでお申込み

一般社団法人日本摂食障害協会のホームページ <https://www.jafed.jp/free-seminar/>
又は右のQRコードよりアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申込みください。
参加証等はありませんが、返信のメールを印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付でご提示ください。**9月11日(火) 締切。**
定員に達した場合は申し込みを終了させていただきますので、予めご了承ください。

②FAXでお申込み

以下必要事項ご記入の上、03-5226-1089までお送りください。ご登録頂きましたメールアドレス宛に登録メールをお送りしますので、印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付でご提示ください。

会場のご案内：

政策研究大学院大学

- ・東京メトロ千代田線乃木坂駅
5出口 徒歩約6分
- ・都営地下鉄大江戸線六本木駅
7出口 徒歩約5分
- ・東京メトロ日比谷線六本木駅
4A出口 徒歩約10分

お問い合わせ先：

一般社団法人 日本摂食障害協会
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-33 2階
TEL：03-5226-1084 FAX：03-5226-1089
<http://www.jafed.jp/>



一般社団法人 日本摂食障害協会について

摂食障害の治療と予防の増進に寄与することを目的とし、摂食障害当事者及び患者ご家族の支援、摂食障害の啓発活動・予防活動、専門治療機関の創設支援、摂食障害に関する調査研究・発表などを中心に活動を行っている団体です。

FAXでお申し込みの方（FAX送信先：03-5226-1089）

所属（会社名）： _____ 部署： _____

フリガナ： _____

代表者氏名： _____ （代表者含めて _____ 名）

緊急連絡方法：（電話番号） _____

メールアドレス： _____

※フリーアドレスやパソコン環境で受診できるアドレスを推奨します。
※携帯アドレスの場合はjafed.jpのドメインを解除してください。

9/15（東京）

食と栄養から考える健康について ～安心な野菜の食べ方、賢く摂っていますか？～

今や、年代を問わず健康や痩身のためのダイエットに関心が高く、悪者にされた糖と脂肪を「制限する食事」がもてはやされ、「野菜を食べる」ことが推奨されています。でも、野菜の何が良いの？野菜なら何でもいいのか？疑問が湧きませんか？栄養と野菜のブローが、食と健康について易しく解説します。

日時：2018年9月23日（日）13：30～16：30（13時00分開場）

会場：ちこり村 大ホール（岐阜県中津川市千旦林1-15）

対象：当事者、ご家族、栄養士など栄養、摂食障害に関心のある方、どなたでもご参加いただけます。

プログラム：

1) ホルモンから見た食と健康
一般社団法人日本摂食障害協会理事
政策研究大学院大学 保健管理センター 教授
鈴木眞理

2) 知って得する野菜の栄養と機能
株式会社サラダコスモ 研究開発本部 研究開発部 部長
中田 光彦

3) 美味しく食べて痩せるコツ
一般社団法人日本摂食障害協会参与
東京女子医科大学附属 成人医学センター
栄養士長 柴崎（浮田）千絵里

定員：100名 **参加費：**無料

主催：一般社団法人日本摂食障害協会
協力：株式会社サラダコスモ

特別後援：日本財団

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

<お問い合わせ先>

一般社団法人 日本摂食障害協会
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-33 2階
TEL：03-5226-1084 FAX：03-5226-1089
seminar@jafed.jp

◆本講習会は日本財団の助成金によって運営されています。





お申込み方法：

①WEBでお申込み

一般社団法人日本摂食障害協会のホームページ <https://www.jafed.jp/free-seminar/>
又は右のQRコードよりアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申込みください。
参加証等はございませんが、返信のメールを印刷いただくか、スマートフォンなどを
ご持参いただき、受付でご提示ください。**9月19日(水) 締切。**
定員に達した場合は申し込みを終了させていただきますので、予めご了承ください。

②FAXでお申込み

以下必要事項ご記入の上、03-5226-1089までお送りください。ご登録頂きましたメールアドレス
宛に登録メールをお送りしますので、印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付で
ご提示ください。

会場のご案内：

◆お車でお越しの方

中央自動車道中津川インター出口の目の前に見えます。
インターを出て「中津川方面」から
国道19号線へ。その先257号方面へ入り、
すぐの点滅信号（会所沢）を右折。
その後は看板に従ってお越し下さい。距離はインターより
約1.3kmで、約3分です。

※道幅が狭くわかりにくい場所がありますので、注意して
お越しください。



◆電車でお越しの方

駅からはタクシーが便利です。
※ちこり村直通のバスはございません。申し訳ございません。



■JR中津川駅より

- ・タクシーで約2,000円。10分
- ・東鉄バス「恵那駅前行き」で、中津川インター口下車(270円・13分) 徒歩5分。

■JR美乃坂本駅より

- ・タクシーで約1,500円。5分
- ・東鉄バス「中津川駅前行き」で、中津川インター口下車（160円、8分） 徒歩7分。

FAXでお申し込みの方（FAX送信先：03-5226-1089）

所属（会社名）： _____ 部署： _____

フリガナ： _____

代表者氏名： _____ （代表者含めて _____ 名）

緊急連絡方法：（電話番号） _____

メールアドレス： _____

※フリーアドレスやパソコン環境で受診できるアドレスを推奨します。
※携帯アドレスの場合はjafed.jpのドメインを解除してください。



ぬーやいびーがや？摂食障害

(みんなで考える摂食障害)

摂食障害は珍しい病気ではありません。若い女性の約1割が少食ややせ、過食や嘔吐などの食の悩みを抱えています。専門家の支援を受けることは有益です。適切な検査や治療を受けられないと命に関わる合併症が起こったり、身長が伸びない、骨粗鬆症、歯の喪失などの後遺症も残ったりします。妊娠や出産に影響することもあります。摂食障害の症状や治療について理解を深め、一緒に考えてみませんか。摂食障害に少しでも関心のある、多くの皆様のご来場お待ちしております。

日時：

2018年11月9日（金）13時～14時50分（12時30分開場）

会場：

沖縄県名護市 万国津梁館 オーシャンホールB+C

対象：

当事者、ご家族、学校関係者、スクールカウンセラーなど心理士、看護師、栄養士、摂食障害に関心のある方はどなたでもご参加いただけます

プログラム：

1) 摂食障害—最新の情報

一般社団法人日本摂食障害協会 理事
石川 俊男 先生

2) 沖縄県の摂食障害治療の実情

独立行政法人 琉球病院 精神科
琉球大学大学院精神病態医学講座
石橋 孝勇 先生

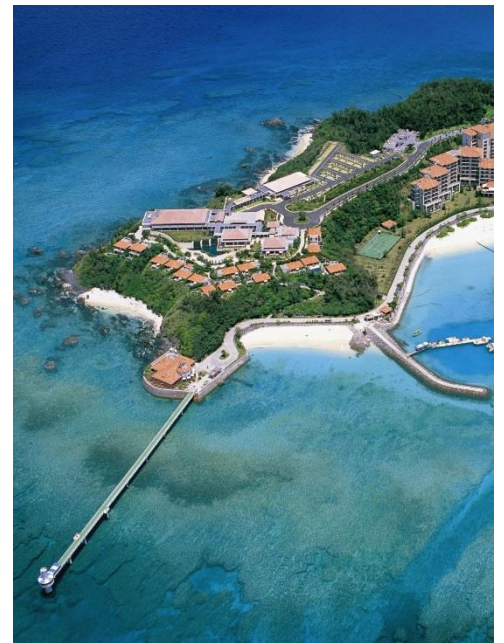
3) 質疑応答 総合討論

定員：100名 参加費：無料

事前申し込み：不要 受付で記帳をお願いします

主催：一般社団法人日本摂食障害協会
第22回日本摂食障害学会学術集会

後援：日本財団
沖縄県
沖縄県医師会
一般財団法人沖縄県歯科医師会
公益社団法人沖縄県看護協会
公益社団法人沖縄県栄養士会
沖縄県臨床心理士会



Supported by  日本 THE NIPPON FOUNDATION

一般社団法人 日本摂食障害協会について



摂食障害の治療と予防の増進に寄与することを目的とし、摂食障害患者及び患者ご家族の支援、摂食障害の啓発・予防活動、専門治療機関の創設支援、摂食障害に関する調査研究・発表などを中心に活動を行っている団体です。

会場案内

万国津梁館：沖縄県名護市喜瀬1792番地

代表電話番号：0980-53-3155

【那覇空港より万国津梁館までのアクセス方法】

- ① 空港から右回りで大通りへ出て国道331号線に入り北上。
- ② セルラースタジアムが建っている奥武山運動公園を右手に明治橋を渡り信号を右折。国道329号線へ入る。
- ③ 道なりに真っ直ぐ進み首里方面へ向かい那覇首里ICから沖縄自動車道へ入る。行き先は名護向け（北上）へ進む。
- ④ 許田ICで沖縄自動車道を左回りで降り。国道58号線へ出る。
- ⑤ 海岸沿いを右手に国道58号線を恩納村向けに進みブセナリゾート前交差点を右折。
- ⑥ 道なりに真っ直ぐ進みブセナテラス、ブセナ海中公園を横切り万国津梁館へ到着。



●タクシー

那覇空港から

距離 約60km 料金16,000円前後（高速料金） 所要時間 高速自動車道利用の場合（所要時間約75分）
一般道のみ（所要時間約90分）

●バス

那覇空港から

・路線バス

系統番号120番 ザ・ブセナリゾート前バス停下車（所要時間約2時間30分） 1,720円 徒歩20分

・空港リムジンバス

（Dエリア 西海岸・北コース） ザ・ブセナテラス下車（所要時間約2時間） 2,000円 徒歩3分

お問い合わせ先

空港リムジンバス案内 <https://okinawabus.com/wp/ls/>

〒900-0021 那覇市泉崎1-20-1 TEL：098-869-3301 FAX：098-869-3302

●バス

那覇ターミナルから

路線バス

系統番号20番 ザ・ブセナリゾート前バス停下車（所要時間約2時間15分） 1,630円 徒歩20分

●高速自動車道

那覇空港駅乗車 →→（約10分）→→ 高速自動車道 首里 →→（約45分）→→ 高速自動車道 許田
→→（約10分）→→ 万国津梁館

【高速料金（片道）】普通乗用車：1,020円 軽自動車：840円

※所要時間は道路状況により変動します。

お問い合わせ先：

一般社団法人 日本摂食障害協会

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-33 2階

TEL：03-5226-1084 FAX：03-5226-1089

Mail:info@jafed.jp <http://www.jafed.jp/>



摂食障害の理解とサポート（専門家限定）

～摂食障害の治療と施設間連携について～

摂食障害は、軽症のものを含めると、若い女性の約1割が拒食症や過食症などの摂食障害の症状を持っていると考えられています。適切な検査や治療を受けられないと命に関わる合併症を起こしたり、身長が伸びない、骨粗鬆症、歯の喪失などの後遺症も残ったりします。就学・就労、妊娠・出産に影響することがあります。ところが、拒食や過食は症状なので簡単に変えることができません。そこで、摂食障害の食の特徴と心理を知って、どのように指導していくか、連携していくか、を専門家を交えて考えていきます。

日時：2018年11月18日（日）13：30～16：30（13時00分開場）

会場：鶴友会館（名古屋大学鶴舞キャンパス内）
（愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地）

対象：・医師、看護師、保健師、臨床心理士、管理栄養士（栄養士）
など専門家の方
・スクールカウンセラー、養護教諭など学校関連の方
※一般、当事者、ご家族の方のご参加はできません。

プログラム：

- 1) 開会のご挨拶
名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学 教授 尾崎紀夫先生
- 2) 摂食障害治療における施設間連携の在り方 ～海外の治療モデルを参考に～
日本摂食障害協会 理事 白梅学園大学 教授 西園マーハ文先生
- 3) 当院におけるやせ症の診療実態 ー今後の施設間連携に向けてー
名古屋大学医学部附属病院精神科 助教 田中聡先生
- 4) 摂食障害の外来での栄養指導と栄養療法
日本摂食障害協会 理事（関東支部長） 政策研究大学院大学 教授 鈴木眞理先生
- 5) 質疑応答 登壇者全員

定員：80名 **参加費：**無料

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

主催：一般社団法人日本摂食障害協会
共催：名古屋大学医学部附属病院精神科
特別後援：日本財団

＜お問い合わせ先＞

一般社団法人 日本摂食障害協会
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-33 2階
TEL：03-5226-1084 FAX：03-5226-1089
seminar@jafed.jp

◆本講習会は日本財団の助成金によって運営されています。



お申込み方法：

①WEBでお申込み

一般社団法人日本摂食障害協会のホームページ <https://www.jafed.jp/free-seminar/>
又は右のQRコードよりアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申込みください。
参加証等はございませんが、返信のメールを印刷いただくか、スマートフォンなどを
ご持参いただき、受付でご提示ください。**11月15日(木) 締切。**
定員に達した場合は申し込みを終了させていただきますので、予めご了承ください。

②FAXでお申込み

以下必要事項ご記入の上、03-5226-1089 までお送りください。ご登録頂きましたメールアドレス
宛に登録メールをお送りしますので、印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付で
ご提示ください。

会場のご案内：

(1) JR中央本線・鶴舞駅(名大病院口側)下車 徒歩3分

(2) 地下鉄(鶴舞線)鶴舞駅下車 徒歩8分

(3) 市バス「栄」から栄18系統「妙見町」行きで「名大病院」下車

- ・駐車場のご用意はございますが、外来患者様用になりますので、なるべく公共交通機関等のご利用をお願いします。
- ・駐車場は、すべて有料となり割引等はありません。



FAXでお申し込みの方 (FAX送信先：03-5226-1089)

所属(病院名・会社名)：_____ 部署：_____

フリガナ：_____

代表者氏名：_____ (代表者含めて_____名)

緊急連絡方法：(電話番号) _____

メールアドレス：_____

※フリーアドレスやパソコン環境で受診できるアドレスを推奨します。
※携帯アドレスの場合はjafed.jpのドメインを解除してください。

摂食障害ってどんな病気ですか？

摂食障害は軽症のものを含めると、若い女性の約1割が拒食症や過食症などの症状を持っていると推測されています。専門家の支援を受けることは有益です。適切な検査や治療を受けられないと命に関わる合併症が起こったり、身長が伸びない、骨粗鬆症、歯の喪失などの後遺症も残ったりします。妊娠や出産に影響することもあります。

摂食障害の症状や治療について理解を深め、一緒に考えてみませんか。摂食障害に少しでも関心のある、多くの皆様のご来場お待ちしております。

日時：2018年12月9日（日）13：00～16：00（12時30分開場）

会場：秋田市文化会館 第七会議室（秋田市山王七丁目3番1号）

対象：当事者、ご家族、栄養士など栄養、摂食障害に関心のある方、どなたでもご参加いただけます。

プログラム：

- 1) 摂食障害の最新情報
一般社団法人日本摂食障害協会 理事・日本摂食障害学会 理事 鈴木 眞理
- 2) 秋田県の摂食障害の治療の実情
秋田大学大学院医学系研究科 精神科学講座 大森 佑貴
- 3) 摂食障害の治療をみんなで考える討論会
参加者の皆様からの疑問や質問に演者がお答えして、一緒に治療や支援について討論しましょう。



定員：100名 **参加費：**無料

主催：一般社団法人日本摂食障害協会

特別後援：日本財団





お申込み方法：

①WEBでお申込み

一般社団法人日本摂食障害協会のホームページ <https://www.jafed.jp/free-seminar/>
又は右のQRコードよりアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申込みください。
参加証等はございませんが、返信のメールを印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付でご提示ください。12月7日（金）締切。
定員に達した場合は申し込みを終了させていただきますので、予めご了承ください。

②FAXでお申込み

以下必要事項ご記入の上、03-5226-1089までお送りください。ご登録頂きましたメールアドレス宛に登録メールをお送りしますので、印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付でご提示ください。

会場のご案内：

JR秋田駅2階の中央改札口を出てすぐの、東西連絡自由通路、通称ぽぽろーどを右へ曲がり、西口方面へ約150m移動。1階に降りると西口タクシーのりばと西口バスターミナルがあります。（東口もありますのでお間違いのないようご注意ください。）

案内所は、中央改札口を出てすぐ向かい側に、秋田市観光案内所があるほか、西口バスターミナル内に、バス案内所があります。

◆タクシーをご利用する場合
西口から文化会館まで約2.7km。
所要時間約10分。

◆路線バスをご利用する場合
降車するバス停留所
「文化会館八橋球場前」下車すぐ。
運賃210円。所要時間約15分。
※3分～10分間隔で出ています。
※バス乗り場などはご確認ください。

◆お車をご利用する場合
駐車可能台数は212台ございますが、数に限りがございますので、公共交通機関などのご利用をお願いいたします。



FAXでお申し込みの方（FAX送信先：03-5226-1089）

所属（会社名）： _____ 部署： _____

フリガナ： _____

代表者氏名： _____ （代表者含めて _____ 名）

緊急連絡方法：（電話番号） _____

メールアドレス： _____

講習会

「摂食障害患者の瀉下薬（下剤）乱用について考える」

摂食障害患者では、体重の増加を防ぐために下剤や利尿薬を乱用する者や、処方された薬のカロリーや副作用としての体重増加を気にする者が多く見受けられます。しかし、「摂食障害」では保健適応のある薬がないことから薬剤師が大学在学中に摂食障害について学ぶ機会は少なく、働き始めてからその対応に苦戦することも少なくありません。

さらに、近年「下剤ダイエット」が広まっている中、海外では、薬品メーカーが Laxative abuse syndrome（下剤乱用症候群）に対する取り組みを行っていますが、日本では未だ少ないのが実状です。そこで、製薬会社や薬剤師が下剤の使い方を見直し、正しい知識を広めていくことが必要であると考えられます。

本講習会では、①摂食障害についての理解を深めること、②下剤の使い方、減らし方、アドバイス方法について学び、一緒に考えていきます。
多くの皆様のご参加お待ちしております。

日時：2019年3月24日（日）10：00～13：00（9時30分開場）

会場：政策研究大学院大学 1階 会議室1A
（〒106-8677 東京都港区六本木7-22-1）

対象：薬剤師、MR、登録販売者資格を有する方、
医師、摂食障害を勉強したい方など

プログラム：

- 1) 講演1：「摂食障害ってどんな病気？」
一般社団法人日本摂食障害協会 参与 自由が丘高木クリニック 院長 高木 洲一郎
- 2) 講演2：「瀉下薬（下剤）の正しい使い方」
EAファーマ株式会社 東京支店 企画推進室 武智祐介
- 3) 講演3：「病棟薬剤師による摂食障害患者との接し方のコツ」
国立国際医療研究センター国府台病院 薬剤部 山本ゆりえ
- 4) 討論（意見交換）会：「瀉下薬（下剤）乱用のある摂食障害患者と関わるには」



定員：120名 **参加費：**5千円

主催：一般社団法人日本摂食障害協会 特別後援：日本財団
後援：公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本精神神経学会、公益社団法人日本薬剤師会、一般社団法人日本社会精神医学会、一般社団法人日本精神薬学会、日本摂食障害学会、精神科臨床薬学研究会、EAファーマ株式会社、皇漢堂製薬株式会社、マイランEPD合同会社



お申込み方法：

①WEBでお申込み

一般社団法人日本摂食障害協会のホームページ <https://www.jafed.jp/>の講習会申し込みフォームのバナーから、又は右のQRコードよりアクセスしていただき、必要事項をご入力の上、お申込みください。

参加証等はございませんが、返信のメールを印刷いただくか、スマートフォンなどをご持参いただき、受付でご提示ください。3月22日（金）締切。

②FAXでお申込み

以下必要事項ご記入の上、03-5226-1089 までお送りください。お送り頂きました用紙をご持参いただき、受付でご提示ください。3月21日（木）締切。

◆定員に達した場合は申し込みを終了させていただきますので、予めご了承ください。

◆参加費用は当日受付にてお支払いください。お釣りのないように、ご協力をお願いします。

会場のご案内：

本学にお越しになるには、都営大江戸線六本木駅、東京メトロ日比谷線六本木駅、東京メトロ千代田線乃木坂駅をご利用ください。

- ・都営大江戸線六本木駅
徒歩5分、7出口
- ・東京メトロ日比谷線六本木駅
徒歩10分、4A出口
- ・東京メトロ千代田線乃木坂駅
徒歩6分、5出口

なお、会議室1Aは本学1階にあります。正門からお越しの際は、エレベーターで1階まで降りて下さい。

<お問い合わせ先>

一般社団法人 日本摂食障害協会
〒102-0094
東京都千代田区紀尾井町3-33 2階
TEL：03-5226-1084
FAX：03-5226-1089
seminar@jafed.jp



FAXでお申し込みの方（FAX送信先：03-5226-1089）

所属（会社名）： _____ 部署： _____

フリガナ： _____

代表者氏名： _____ （代表者含めて _____ 名）

緊急連絡方法：（電話番号） _____

メールアドレス： _____

※フリーアドレスやパソコン環境で受信できるアドレスを推奨します。
※携帯アドレスの場合はjafed.jpのドメインを解除してください。